

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 のびのび親子ふれあい体操

団体名 特定非営利活動法人子育てネットワークあすなろ

項 目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業でしたか	◎	広報、児童課の協力を得て広報活動を行った。また SNS、ホームページ等にも掲載した。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	◎	つながった。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	◎	参加者へ広く告知をして、協力を得ることができた。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	○	当初の予算より支出が少なくなってしまったので、もっと有効に活用できるよう計画をする。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	○	実施した施設の職員の協力を得てスムーズにおこなうことができた。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	◎	施設で実施したのちに、体操を通常の活動の中に組み込むなど、本事業を広めることができた。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	◎	実施した施設の職員の協力を得てスムーズにおこなうことができた。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	◎	この活動を行ってみて、単独で開催するよりも既存の事業や、行政や他団体の活動の中に組み入れていく方が、周知もされ易く集客しやすい事が分った。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	◎	行政、NPO、より多くの団体とつながり、開催する機会を増やしていく。
	・自己資金の確保に努めていますか	○	当法人の他の事業の中に反映させて資金を増やす予定。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	◎	実施場所を公共施設にし、チラシの印刷代を抑えたり、使用する道具を身近なものにするなど、工夫をした。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	◎	公益性の高い事業となった。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない